

令和5年3月28日

各 位

日個連東京都営業協同組合  
理事長 富本 哲哉

しんぶん赤旗、日本共産党中央委員会に対する抗議文提出のお知らせ

本日、当協同組合は、しんぶん赤旗、日本共産党中央委員会党幹部会志位和夫委員長並びに機関紙編集委員小木曾陽司委員長に対して、「抗議文」を送りましたので、お知らせいたします。

当協同組合は、共産党公式ホームページに掲載されるしんぶん赤旗の2023年3月18日（土）「インボイス登録強制するな」と題する記事が掲載されましたことについては、組合員の皆様方と関係者の方々に多大な心配をおかけいたしましたことを心苦しく思っております。当協同組合は組合員一丸となって事業を推進しておりますが、当協同組合の事業推進には組合員の皆様をはじめ関係者の方々の当協同組合へのご理解ならびにご協力があってこそ実現できるものと考えており、このたびしんぶん赤旗、日本共産党中央執行幹部委員長並びに機関紙編集委員長に対して、「抗議文」を提出し、強く抗議することといたしました。

なお、「抗議文」の内容については次頁をご覧ください。

以上

しんぶん赤旗

日本共産党中央委員会

党幹部会委員長 志位 和夫 殿

機関紙編集委員長 小木曾 陽司 殿

## 抗議文

令和5年3月28日

貴党の公式ホームページに掲載されるしんぶん赤旗の2023年3月18日(土)「インボイス登録強制するな」と題する記事が掲載されました。掲載記事には当協同組合の名称、会議資料が掲載され各方面から問い合わせを受け大変迷惑を被る事態となっているため、当協同組合としては貴党に対し以下のとおり抗議いたします。

### 第1 掲載記事の事実誤認

掲載記事には、事実と異なった点が掲載されています。あんどんの記事内容において、免税事業者の場合、全額自己負担と記載されている点については、総代会で決定していません。

### 第2 協同組合名称と会議資料の掲載による事実を反する報道

掲載記事には、当協同組合名称と会議資料の掲載がされています。また、掲載記事には、課税事業者にならなければ「チケット事業に参加させない」との組合通知や「スマートフォンの配車アプリに参加させない」との話までであると掲載されているため、あたかも当協同組合に関わる記事であるかのように読者が受けとめる内容になっています。しかし当該記事については、当協同組合には全く関係のない内容であります。

以上のとおり、当協同組合としては、本件の記事掲載については事実誤認が存在し、所属組合員に対して正確な情報を伝えなくてはならない状況下にある中で混乱を生じるため、本書面をもちまして強く抗議をいたします。

貴党が事実関係を適切に調査し、記事掲載に誤りがなかったかどうか速やかに検証していただき、当協同組合の名称と会議資料の削除について訂正記事を掲載することを強く求めます。

日個連 東京都営業協同組合

理事長 富本 哲哉



申し込み

記者募集・見学会

主張とコラム

電話相談

キーワード

PRグッズ

PC スマートフォン

しんぶん赤旗電子版

Akahata digital edition

電子版のお申し込み

● 日刊紙が全ページ読める ● 過去1年分の検索ができる

いいね! 6 シェアする 2 ツイート LINEで送る

2023年3月18日(土)

## インボイス登録強制するな

### 小池議員「個人タクシー トラブル不安」

#### 参院財金委

日本共産党の小池晃議員は17日の参院財政金融委員会で、個人タクシー業界でインボイス（適格請求書）の登録が押し付けられているとしてインボイス中止を強く求めました。

小池氏は、個人タクシー事業者への研修会では「インボイスへの理解がほとんどないまま登録を促されている」と指摘。星屋和彦国税庁次長は▽登録取り下げ書の提出で取り下げ可▽取り下げ後も登録申請書の再提出で再登録可一などの対応方法を示しました。

東京では個人タクシー事業者組合ごとに車上のあんどん（表示灯）の形が異なりますが、このうち日個連東京都営業協同組合では免税事業者のままの場合、全額自己負担で緑色のあんどんに換えるよう指示しています。

小池氏は、インボイス実施により東京では組合別、課税・免税事業者別などで個人タクシーのあんどんが5種類になるとして、乗客とのトラブルを不安視する声を紹介。鈴木俊一財務相は「初めてうかがった」と明らかにしました。

また課税事業者にならなければ「チケット事業に参加させない」との組合通知や「スマートフォンの配車アプリに登録させない」との話までであると指摘。公正取引委員会の品川武取引部長は「独占禁止法上問題になる恐れがある」と答弁しました。

小池氏は、インボイス導入国の多くで税率は20%超だとしてインボイス定着の狙いはさらなる増税ではないかと追及。鈴木財務相の「未来永劫（増税しない）ということではない」との答弁に、小池氏は「インボイスなど必要ない消費税減税に進むべきだ」と強調しました。



（写真）質問する小池晃議員＝17日、参院財金委



（写真）インボイス導入に伴い、個人タクシー免税事業者のために設けられる新たな「あんどん」。交換費用は